

RV215WのIPモード設定

目的

インターネットプロトコルバージョン4(IPv4)は現在、ほとんどのインターネットトラフィックを転送していますが、インターネットプロトコルバージョン6(IPv6)も一般的な選択です。IPv4には、使用するデバイスおよびネットワークのIPアドレスの数が限られています。この問題に対処するために、IPv6にはより多くのIPアドレスが含まれています。

サイトまたはユーザがIPv4ネットワーク経由でIPv6パケットを送信する必要がある場合は、6to4が便利です。6to4はIPv6パケットをIPv4ソースに送信しません。IPv4は交通機関にのみ使用されます。

この記事では、RV215WでIPモードを設定する方法について説明します。

該当するデバイス

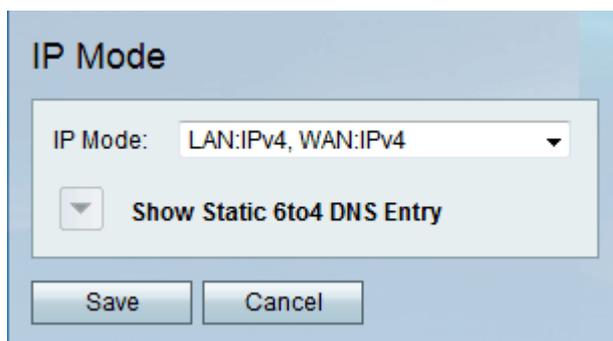
- ・ RV215W

[Software Version]

- ・1.1.0.5

IPモード

ステップ1:Web設定ユーティリティにログインし、[Networking] > [IP Mode]を選択します。
[IP Mode]ページが開きます。



ステップ2:[IP Mode]ドロップダウンリストから目的のモードを選択します。使用可能なオプションは次のとおりです。

- ・ LAN:IPv4、WAN:IPv4:LANとWANの両方にIPv4を適用します。
- ・ LAN:IPv6、WAN:IPv4:LANにIPv6を、WANにIPv4を適用します。
- ・ LAN:IPv6、WAN:IPv6 — LANとWANの両方にIPv6を適用します。
- ・ LAN:IPv4+IPv6、WAN:IPv4:IPv4とIPv6をLANに、IPv6をWANに適用します。
- ・ LAN:IPv4+IPv6、WAN:IPv4+IPv6:IPv4とIPv6の両方をLANとWANの両方に適用します。
- ・

- ・ LAN:IPv4、WAN:IPv6:IPv4をLANに、IPv6をWANに適用します。

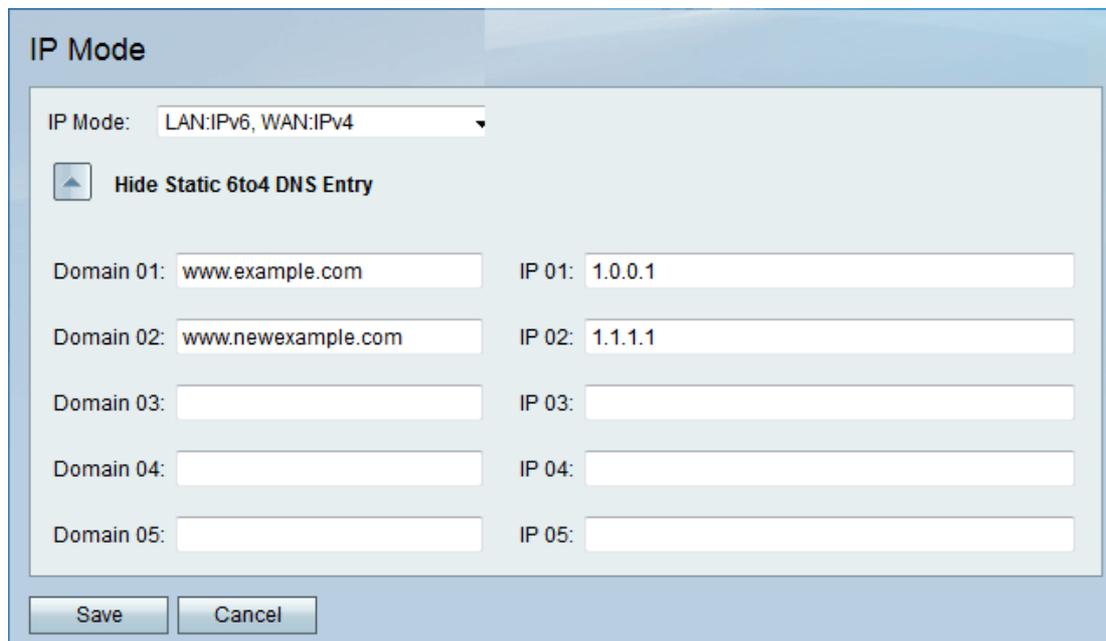
ステップ3:[Save]をクリックします。

スタティック6to4 DNSエントリ

このページでは、ユーザがホスト名をIPv6にマッピングするようにスタティックDNSエントリを設定できます。これにより、ユーザはリモートIPv6ホストにアクセスできます。

注： DNSエントリは、LAN:IPv6;WAN:IPv4およびLAN:IPv4+IPv6、WAN:IPv4などのオプションで使用できます。

ステップ1:[Show Static 6to4 DNS Entry]をクリックし、[Static 6to4 DNS Entry]フィールドを表示します。



The screenshot shows a configuration window titled "IP Mode". At the top, there is a dropdown menu for "IP Mode" set to "LAN:IPv6, WAN:IPv4". Below this is a button labeled "Hide Static 6to4 DNS Entry" with an upward-pointing arrow. The main area contains five rows of input fields for domain and IP mapping:

Domain	IP
Domain 01: www.example.com	IP 01: 1.0.0.1
Domain 02: www.newexample.com	IP 02: 1.1.1.1
Domain 03: [Empty]	IP 03: [Empty]
Domain 04: [Empty]	IP 04: [Empty]
Domain 05: [Empty]	IP 05: [Empty]

At the bottom of the window are two buttons: "Save" and "Cancel".

ステップ2:[Domain (01-05)]フィールドにドメイン名を入力します。このドメインは、マッピングされるIPv6アドレスのホスト名を指定します。

ステップ3： マップするドメインのIPアドレスを[IP (01-05)]フィールドに入力します。

ステップ4:[Save]をクリックします。